

川内原発再稼働から1年、伊方原発3号機8月12日再起動。

《地震は止められないが、原発は人間の力でとめられる》

川内、若狭、伊方現地の闘いから学び、全国各地から「再稼働NO」の行動を起こそう！

伊方現地行動報告

再稼働直前のポンプトラブルにもかかわらず、四国電力は12日、3号機を再起動させた。8月15日には伊予灘で震度3の地震が発生。地元住民にとってこれほど恐ろしい事態はない。伊方ゲート前では、7月24日の集会を皮切りに、連日抗議行動が行われた。大洲市では講演会が開催され、自動車パレード、伊方町デモなどの情宣活動を行いながら、住民と全国から駆けつけた皆さんが協力し、再稼働の危険性を訴えた。「原発現地へ行く会」は、皆さんのカンパにより、24日と12日の二回の行動に交通費補助として159万円を供出することが出来ました。川内原発再稼働阻止行動から1年、鹿児島では脱原発知事が誕生。原発銀座と言われた若狭でもアメーバ行動を通して、住民自らが原発なくとも暮らせる道を探り出している。闘いは続く。再稼働の嵐は、玄海、柏崎刈羽にも迫っているが、「現地へ行く会」は来年夏にも再稼働といわれている泊原発再稼働に向けて立ち上がった皆さんとの共同行動をこの秋から開始したい。



原発現地へ行く会「10月泊行動」

【参加申し込みについて】

- Fax 又はメールにて申し込み願います。当会の確認連絡をもって受付完了。
 - Fax 03-3238-0797
 - E-mail: info@sendaiikou.com
 - 交通費の補助
- 北海道を除く、全国からの参加者に交通費の補助として1万円支給。
* 団体での申し込みはご遠慮願います。



【伊方行動会計報告(暫定)】

- 〈支出〉168万4432円
- ①交通費補助(1万円) 159万円
 - ②移動車(バス乗用車)の経費 9万4432円
 - ③印刷代など未精算あり
- 〈収入〉199万7953円
- ①基金へのカンパ 65万3669円
 - ②現地行動時のカンパ 17万3500円
 - ③前回行動の残高 117万0784円
- 【残高(暫定8/21) 31万3521円】

10月泊行動の詳細案内は下記まで問い合せ

【10月8日～9日の行動】

▼「原発現地へ行く会」事務局

【10月3日～8日リレーデモ】

▼「泊原発再稼働阻止実行委」

070-5477-4296 (中道)

hankakunen@gmail.com

* 宿舎案内、交通機関、集合場所、経費等の案内情報をお知らせ致します。

【基金へのカンパ振り込み先】

- ゆうちょ銀行 振替口座番号 00190-0-361095
加入者名: 原発現地へ行く会(ゲンパツゲンチヘイクカイ)
* 他金融機関からの振込用口座番号
〇-九店(019)当座0361095
- 城南信用金庫 九段支店
口座番号(普通)334455
口座名称 原発現地へ行く会(ゲンパツゲンチヘイクカイ)
◆城南信用金庫の場合は事務局に住所、氏名をご連絡願います。

参加申込書 (該当事項に○印願います) 生年月日は保険加入時に必要)

氏名	生年月日	連絡先(携帯)
①札幌集会(10/8)に参加します	<input type="checkbox"/> 集会参加	@
②8日～10日の行動に参加します (8日～10日の主催は「泊原発再稼働阻止実行委員会」)	<input type="checkbox"/> 8日交流会参加(倶知安町)	住所
	<input type="checkbox"/> 9日岩内集会参加/10日ツアー参加	<input type="checkbox"/> バス乗車①札幌～倶知安/ ②10日フィールドワーク

問合せ先:「原発現地へ行く会」 TEL:070-5019-5907 FAX:03-3238-0797 Email: info@sendaiikou.com